二戸農業改良普及センターだより

かしおべあ

第87号

令和4年4月20日発行

二戸農業改良普及センター

二戸市石切所字荷渡 6-3 TEL: 0195-23-9208

FAX: 0195-23-9387

令和4年度のスタートにあたって

~二戸農業改良普及センター所長 川村 浩美~

二戸農業改良普及センターでは、定期人事異動により6名が入れ替わり、若手からベテランまで19名の職員がそれぞれ新たな気持ちで活動しております。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

県内の新型コロナウイルス感染は減少傾向もみられていましたが、4月に入り若い年齢層での感染が目立ち、新規感染者数は過去最多を記録するなど未だに止む気配がありません。外食需要等の減少により農畜産物の需要が落ち込むなど農業にも様々な影響が出ました。当センターでは研修会をいくつか中止したものもあり、活動が制限されたことにより農業者との接点が少なくなったことが残念でした。

今年度は「いわて県民計画(2019~2028)」の第 1 期アクションプランの最終年度であり、第 2 期の策定年度になっています。これに併せて4ヵ年の普及指導計画(令和元年~4年)も総括し、次期普及指導計画を策定することとしています。

これまで取組んできた課題は以下の11課題です。

目標達成には関係機関との連携や農業者との協働が欠かせません。また、次期計画策定には皆様方から広く意見を伺い、農業振興の方向性、目標を定めていくことが重要と考えております。

今年度も目標達成に向けて「農業者に信頼され、感謝される普及指導員をめざすこと」「現場に密着した活動を基本に農業・農村の活性化に取組むこと」を組織スローガンに、農業者や地域に貢献できるよう、また、農業者とともに成長を実感できるよう職員一人ひとりが努力して参りますので、今後とも、御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願いします。

- 1 地域農業をリードする経営能力に優れた経営体の育成
- 2 次世代を担う新規就農者の確保・育成
- 3 集落営農組織等の育成
- 4 酪農及び和牛繁殖経営体の生産性向上
- 5 地域特性を生かした米の生産性向上
- 6 畑作・特産作物の産地力強化及び生産性向上
- 7 革新技術(環境制御技術等)・GAPの普及による野菜産地力の向上
- 8 野菜生産組織の育成及び生産性向上
- 9 生産組織の活性化と安定生産による花き産地の強化
- 10 ブランド果物産地の強化と果樹複合経営モデルの構築
- 11 農村ビジネスの進行と農村の活性化



名 前:柳谷 浩子(やなぎや ひろこ)

出身地:盛岡市

担当:地域指導課長

前任地:一関農業改良普及センター 趣味:何も考えずにボーっとする **好きな言葉**: だいじょうぶ、なんと

かなるさ

ひとこと: 二戸地域は初の勤務地ですが、早く馴染み、お

役に立てるよう努めます。

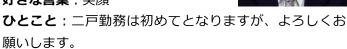
名 前: 和野 重美(わの しげみ)

出身地: 葛巻町

担当:経営指導課長

前任地:宮古農業改良普及センター

趣 味:ウォーキング 好きな言葉: 笑顔



名 前:加藤 真城(かとう まさき)

出身地:北上市

担当:新規就農、果樹 前任地:農業研究センター

趣味:スポーツ一般(特に野球と

バレーボール)

好きな言葉: 「あの青年は人のしあわせを願い、人の不幸

を悲しむことにできる人だ。」

(ドラえもん「のび太の結婚前夜」より) 私は自分の家

族のことで精一杯ですが・・

ひとこと: 初めての二戸勤務になります。新規就農は 20

数年ぶりの担当ですが、よろしくお願いします。

名 前: 佐々木 貴(ささき たかし)

出身地:八幡平市 **担 当**: 酪農

前任地:盛岡農業改良普及センター

趣味:ガーデニング、DIY

好きな言葉:明日は明日の風が吹く

ひとこと: 二戸地域の農業の発展と

自身の成長を感じられるよう業務に取り組みたいと思い

ます。どうぞよろしくお願いいたします。

名 前: 碁石 奈都美(ごいし なつみ)

出身地:盛岡市

担 当:経営体育成

前任地: 県庁農業振興課

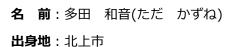
趣味:トレーニング

好きな言葉:受けた恩は石に刻む!

ひとこと: 初めての普及センター勤務です。少しでも早く 皆さんのお役に立てるよう精一杯頑張ります!よろしくお

願いします。





担当:農村ビジネス、作物

前任地:新採用

趣味:読書、散歩、旅行

好きな言葉: 七転八起

ひとこと:一つ一つの仕事に積極的に取り組み、一日でも 早く仕事を覚えられるよう努力してまいります。よろしく

お願いします。





☆ 所長

川村 浩美

☆ 経営指導課

経営指導課長 和野 重美

主査農業普及員 佐々木 貴 (課総括、酪農)

主査農業普及員 峠舘 大介 (肉用牛)

主任農業普及員 畠山 俊行 (経営体育成) 技師 碁石 奈都美(経営体育成)

会計年度職員 小野 広美 (事務補助)

☆ 産地育成課

技術主幹兼

産地育成課長 菅原 豊司

上席農業普及員 長嶺 達也 (課総括、野菜)

 主査農業普及員
 米澤 美穂
 (野菜)

 農業普及員
 松岡 遥奈 (野菜)

 農業普及員
 佐藤 優 (果樹)

 技師
 川村 一成 (作物)

☆ 地域指導課

地域指導課長 柳谷 浩子

上席農業普及員 加藤 真城 (課総括、新規就農、果樹)

主任農業普及員 山本 明日香(花き、女性農業者) 技師 阿部 晴空 (新規就農、作物)

技師 多田 和音 (農村ビジネス、作物)

会計年度任用職員 中村 詩織 (事務補助)



ツイッターで情報発信しています!! 「二戸農業改良普及センター」 で検索してみてね!!







4月15日から6月15日まで 春の農作業安全月間です

令和4年度の岩手県農作業安全スローガンは

「農作業 ゆとりの声かけ 二刀流」

安全確認と予防対策で公道での 農機による死亡事故を防ぎましょう!



農林水産省の最新の調査データによると、近年300人前後の方々が農作業中の事故で亡くなっています。 グラフからもわかるように、農作業中の死亡事故は一般交通事故の約5倍、建設業の約2倍にも及びます。 農機事故を未然に防ぐために備えるべき機器(ランブ等)や操作時の安全確認と予防対策をもう一度 考えてみましょう。

■10万人あたり事故死亡者数の推移



■原因別の農業機械作業に係る死亡者数 (令和2年集用型トラクター) 通路上での 自動車との衝突 4人 機械からの転落 6人 一その他 4人 ひかれ 7人 上典集件事業亡事政策を(集団を変者) 詳しい要因、対策は実際へ・・

(出典:農林水産省 農作業安全の啓発資料より)